

～～～ 第13回社会福祉研究交流集会 in 愛知 ～～～  
**貧困・格差社会からの「再チャレンジ」とは？**  
 —「自立支援」からネットワーク・自治体づくりへの福祉実践を—

日程：2007年**8月25日**(土)12時受付(13時開会)～**26日**(日)16時終了予定

会場：**愛知大学車道キャンパス**

(名古屋市東区/地下鉄桜通線「車道駅」下車徒歩5分)

主催：第13回社会福祉研究交流集会実行委員会

★★

今、介護保険制度の見直しや障害者自立支援法の施行など財源抑制をねらいとする様々な制度改変が行われ、報酬減などで事業所運営・経営を危機に陥れています。とりわけ福祉労働者にとっては、福祉労働が変質するだけでなく一層の賃金抑制と非正規雇用化が進み、働きがいや生きがいさえも奪われようとしています。また新卒者の福祉離れをも引き起こし、社会福祉教育のあり方も大きく変化させています。

その一方で、この間障害者自立支援法の成立を契機に障害者、家族、関係者の共同した運動が全国で展開され、同法成立1年を待たずして国に特別対策を行わせるほどの大きな成果を築き上げてきています。また、昨年の住民税・国保・介護保険料の大幅アップには、高齢者の大きな怒りが巻き起こり階層を越えた共同の動きも芽生えはじめています。

そこで、第13回社会福祉研究交流集会では、「貧困・格差社会からの『再チャレンジ』とは？—『自立支援』からネットワーク・自治体づくりへの福祉実践を—」をテーマに、これらの取り組みの経験と愛知や全国の様々な実践に学びあいながら、この厳しい現状をどう打開して行けばよいのか、その手がかりを示し研究交流します。

全国のみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

第13回社会福祉研究交流集会実行委員会 実行委員長 高島 進

**第1日目＝8月25日(土) 13時～17時30分 全体会**

●**記念講演** <13時15分～14時45分>

**「私たちの平和と自由と幸福を求めて—今こそ憲法を実践に生かそう—」**

講師 **尾藤廣喜** さん(弁護士・全国生活保護裁判連絡会代表委員)

介護保険改正や障害者自立支援法の実施などの制度改革によって、社会保障・社会福祉の各分野で、人間らしい暮らしを送ることが困難な状況が生み出されています。

憲法60周年をふまえ、基本的人権、自由権、生存権を保障する根拠となる憲法に立ち返り、憲法を手がかりに、地域や現場で制度改善に向けてどのような取り組みを進めていけばよいのか、特に、生活保護をはじめ、制度利用申請の段階から利用者、国民を支援されている具体的な実践を交えながらお話しいたします。

(お詫び) 『福祉のひろば』7月号に同封してお送りした開催要綱の記念講演テーマに誤りがありました。訂正してお詫びを申し上げます。

●**基調報告・リレートーク** <15時～17時30分> ※報告者等はp.3をご覧ください。

●**懇親会** <18時30分～20時30分・予定> 会場：KKRホテル名古屋3階 芙蓉(ふよう)の間

**第2日目＝8月26日(日) 9時30分～16時 分科会**

※分科会のテーマ・ねらいはp.2～p.3をご覧ください。

■分科会のテーマ・報告■ 今後変更する場合があります。（7月20日現在）  
※各分科会の「ねらい」は、申込用紙の裏に記載しています。※

### 第1分科会 貧困問題が拡大する中で「新たなセーフティネット」をどうつくるか

コーディネーター 笹木俊一 氏（日本福祉大学）

基調報告「生活保護制度改革の動きと争点」 山田壮志郎 氏（岐阜経済大学）

報告「福岡県における生活保護自立支援プログラム」

長田和宏 氏（福岡県保健福祉部監査保護課保護係）

「ホームレス脱却後の『日常生活・社会生活自立』支援をめぐる

－更生施設通所事業の現場から－」 岩田圭司 氏（社会福祉法人芳龍福祉会）

「多重債務問題における貧困問題－相談活動の現場から－」 伊藤嘉邦 氏（司法書士）

### 第2分科会 どの子どもも安心して育ち、育ちあえる生活を保障しよう

コーディネーター （調整中）

報告「発達障害児の就労・生活支援－児童養護施設における発達障害児の実態と

自立支援の再考－」 伊藤龍仁 氏（児童養護施設 那爛陀学苑 主任指導員）

「障害者自立支援法の施行の結果、障害児施設におこったこと－ある施設の事例－」

全国児童相談研究会

「発達・臨床論からみた地域子ども組織の活動」 加藤 俊二氏（日本福祉大学）

### 第3分科会 検証 障害者自立支援法施行この1年

コーディネーター 長友薫輝 氏（三重短期大学）

基調報告「検証 障害者自立支援法施行この1年」 木全和巳 氏（日本福祉大学）

報告「検証 障害者自立支援法施行この1年－当事者運動団体から－」

上田 孝 氏（あいち障害者センター常務理事）

「検証 障害者自立支援法施行この1年－施設現場から－」 林 守男 氏（いぶき施設長）

「障害福祉計画策定の現場から」 田中 満氏（伊賀市健康福祉部高齢障害課主幹）

### 第4分科会 豊かな老後を地域で築く－「改正」介護保険の現状と課題を探る－

コーディネーター 大野勇夫 氏（日本福祉大学）

報告「介護保障の充実目指す地域の協働のとりくみ」 三重県福祉セミナー実行委員会

「療養病床からみた介護保険の現状と課題」 林 祐介 氏（名南ふれあい病院MSW）

「愛知県日進市の豊かな老後を地域で築くとりくみ」 丸山安長 氏（日進年金者の会理事）

### 第5分科会 女性の自立を考える

コーディネーター 須藤八千代 氏（愛知県立大学）

報告「福祉事務所から見た女性の生活」 金子満子 氏（名古屋市母子自立支援員）

「職場における男女格差」奥田祐子 氏(ワーキング・ウーマン事務局)

「ジェンダーから見た女性と福祉」後藤紀子 氏(前・愛知県女性相談センター所長)

---

## 第6分科会 利用者の権利を保障する、経営・労働・実践を考える

コーディネーター 橋本吉広 氏(地域と協同の研究センター事務局長)

報告「福祉労働者の実態と求められる人材確保対策」

今井伸二 氏(全国福祉保育労働組合中央執行委員)

「愛知在宅福祉事業者懇談会の結成に向けて」西岡泰樹 氏(めいきん生協福祉事業部部长)

「障害者自立支援法のもと、現場に何が起きているか」後藤 強 氏(ゆたか福祉会理事)

---

## 特別分科会 ネットワーク・公民共同の地域づくり

コーディネーター 朝倉美江 氏(金城学院大学)・鍋谷州春 氏(総合社会福祉研究所主任研究員)

報告「豊田市に合併した旧足助町の保健・医療・福祉と地域を守るネットワークづくり」

早川富博 氏(厚生連足助病院院長)

「スケープゴートにされた街・夕張！日本の福祉の未来像を発信！

『夕張のようになろう！』を实践する住民自治運動のはじまり！」

熊谷泰昌 氏(夕張労連事務局長・夕張高校教諭)

「市町村合併下の地域における社会福祉協議会の役割とは」

伊藤 淳 氏(津市社会福祉協議会)

---

## ■ 基調報告・リレートークの報告者等 ■

### 基調報告

「貧困・格差社会からの『再チャレンジ』とは？

— 『自立支援』からネットワーク・自治体づくりへの福祉実践を—」

報告者 伊藤文人 氏(日本福祉大学)

### リレートーク

※分科会報告者によるリレートーク

報告者 岩田圭司 氏(社会福祉法人芳龍福祉会)

全国児童相談研究会

上田 孝 氏(あいち障害者センター常務理事)

三重県福祉セミナー実行委員会

熊谷泰昌 氏(夕張労連事務局長・夕張高校教諭)

コーディネーター 笛木俊一 氏(日本福祉大学)

仲野 智 氏(福祉保育労東海地本)

**【費用】参加費（資料代含む） 一般・大学院生 5,000円 学部生・障害者 3,000円**  
**懇親会費（25日夕） 5,000円**  
**弁当代（26日昼） 1,000円（お茶付き）**  
**宿泊代 7,500～10,000円程度（シングル1泊朝食付き）**  
**保育代 （当日、実費をいただきます。）**

**【申込み方法】第一次締切8月3日（金）★保育・手話通訳申込締切8月3日（金）**  
★宿泊ご希望の場合は、お早めにお申込み下さい。できるだけ集会参加とセットで宿泊をお申し込み下さい。  
★当日も参加申込みを受け付けますが、資料等がお渡しできない場合がございます。

◆ 申 込 先 ◆	<p><b>パインツーリスト （担当 松下純子）</b> 〒591-8037 堺市北区百舌鳥赤畑町1-7-1 ソアーヴェ三国ヶ丘ビル211 <b>TEL 072-254-1020</b>（営業時間9時～18時、日祝休み） <b>FAX 072-254-1305</b>（番号をお間違えのないように） <b>E-mail: pinetourist@yahoo.co.jp</b></p> <p>①参加申込書に必要事項を記入し、FAX・郵便で上記にお送り下さい。 メールでのお申込みの際は、必要事項を漏れなくご記入下さい。 「総合社会福祉研究所」のホームページからもお申込みいただけます。 <a href="http://www.sosyaken.jp/">http://www.sosyaken.jp/</a></p> <p>②申込み内容の確認と費用（振込のご案内）を折り返しFAX・郵便でご連絡いたしますので、指定の口座に費用をお振込み下さい。</p> <p>③ご入金確認後、8月10日（金）以降、参加券・懇親会券・弁当券等を郵送します。 当日忘れずにご持参下さい。</p>
	<p><b>&lt;主催・お問合せ&gt; 第13回研究交流集会実行委員会事務局</b> 〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町8-12 総合社会福祉研究所気付 <b>電話06-6779-4894 FAX06-6779-4895</b> <a href="http://www.sosyaken.jp/">http://www.sosyaken.jp/</a> E-mail:sosyaken@ad.email.ne.jp</p> <p><b>★参加申込先は「パインツーリスト」です。ご注意ください★</b></p>

※参加証等はご入金確認後お送りいたしますが、間に合わない場合はFAX等で仮参加証等を発行します。FAX番号を必ずご記入下さい。

※分科会等が第2希望になる場合がございますのでご了承ください。

※万一キャンセルの場合は2007年8月16日（木）午後5時までにパインツーリストへ必ず電話でご連絡ください。ご入金分は事務手数料を引いて後日返金いたします。

\*8月17日～24日のキャンセルは、参加費・懇親会費・弁当代は返金できませんが資料集を後日郵送します。また、宿泊代はキャンセル料50%をいただきます。

\*当日のキャンセルは、すべてご返金できません。

▲送信先▲ パインツーリスト (FAX 072-254-1305)

第13回社会福祉研究交流集会 in 愛知 (8/25・26) 参加申込書 ( 月 日)

名前	フリガナ	歳	男・女	一般・院生・学生・障害者
		所属団体・職種		
ご連絡先(自宅・職場)		※お申込み確認はFAXで行います。必ずご記入下さい。 ※職場の場合は職場名の記入を忘れずにお願いします。		
〒	-			
TEL	( )	FAX	( )	
携帯	( )	E-mail	:	
◆該当箇所にチェックまたは○印・必要事項をご記入下さい。				
参加費	<input type="checkbox"/> 一般 5,000 円 <input type="checkbox"/> 大学院生 5,000 円 <input type="checkbox"/> 学部生 3,000 円 <input type="checkbox"/> 障害者 3,000 円			
参加日程	<input type="checkbox"/> 両日 <input type="checkbox"/> 25日のみ <input type="checkbox"/> 26日のみ			
分科会希望	第1希望	1・2・3・4・5・6・特別		
	第2希望	1・2・3・4・5・6・特別		
懇親会(25日夜)	<input type="checkbox"/> 参加する(5,000円) <input type="checkbox"/> 参加しない			
弁当(26日昼)	<input type="checkbox"/> 申し込む(1,000円・お茶付き) <input type="checkbox"/> 申し込まない			
宿泊	<input type="checkbox"/> 申し込む→ <input type="checkbox"/> 25日(集会当日) <input type="checkbox"/> 前泊(24日) <input type="checkbox"/> 申し込まない			
	希望ホテル番号	第1希望	第2希望	第3希望
	*ホテルは下記からお選び下さい。満室になった場合などにはご希望に添えない場合がありますので、あしからずご了承下さい。			
	ホテル名	最寄り駅		料金
	①KKRホテル名古屋	地下鉄桜通線	丸の内駅下車徒歩8分	7,500円
	②名古屋丸の内東急イン	地下鉄桜通線	丸の内駅下車徒歩1分	8,500円
③ホテルウイングインターナショナル名古屋	地下鉄桜通線	丸の内駅下車徒歩1分	7,500円	
④名古屋栄東急イン	地下鉄名城線	栄駅下車徒歩8分	10,000円	
料金は、シングル・1泊朝食付き、税・サービス料込みの値段です。				
必要なものに○印を	<input type="checkbox"/> 保育 <input type="checkbox"/> 手話通訳(保育・手話通訳は8月3日締切) <input type="checkbox"/> 車いす介助			